

モス大佐、横田での最終フライトを終える *Col. Moss completes final flight at Yokota*

July 19, 2018

374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)横田基地在任中の最後のフライトを行った7月17日、関東平野上空を飛行するC-130Jの窓の外を眺める第374空輸航空団司令官ケネス・モス大佐。

最終フライトは通称「フィニ・フライト」と呼ばれ、第二次世界大戦時代から続く空軍の伝統の一つとなっている。



1

(Photo by Airman 1st Class Gabrielle Spalding)

(写真2)第374空輸航空団司令官ケネス・モス大佐が最終フライトを終え、祝うのを待ちわびるモリー・モス夫人。



2

(Photo by Airman 1st Class Juan Torres)

(写真3)フィニ・フライトを終え、恒例の「水かけ」で祝される第374空輸航空団ケネス・モス大佐。

フィニ・フライトは、第二次世界大戦時代から続く空軍の伝統であり、航空機搭乗員が異動する際や退役する際に、最後のフライトを祝す目的で行われるもの。通常、最後のフライトを終えて航空機から降りた際に、出迎える家族や友人などから水をかけられて祝う。



3

(Photo by Airman 1st Class Juan Torres)